

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年2月27日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

| | |
|-----------|---|
| 企業・団体名 | ケイヒン株式会社 |
| 所在地 | 〒108-8456 東京都港区海岸 3-4-20 |
| 代表者役職・氏名 | 代表取締役社長 杉山 光延 |
| 担当者連絡先 | 電話：03-3456-7801 (担当：小林正英) メール：makobayashi@eg.keihin.co.jp |
| ウェブサイトURL | https://www.keihin.co.jp/ |

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

| |
|--|
| <p>当社は、1947年創業の総合物流事業者であり、1948年に京浜倉庫株式会社の商号で営業を開始し、1984年にケイヒン株式会社に商号を変更した。</p> <p>港湾運送部門は、車輛輸出のリーディングカンパニーとしてお客様の貨物の搬入後、船積手配から荷揚港までの輸送を一貫して提供している他、重量物・長大貨物・特殊貨物等のプロジェクト貨物の梱包・船積・海上輸送および現地における陸揚・通関・内陸輸送・据付作業まで、一貫体制で提供している。</p> |
|--|

| 3側面 | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 |
|-------------------|---------------------------|--|
| ✓環境 □社会 □経済 | ・環境負荷低減の推進 | ・LED化率を高める ・グリーン経営認証の維持・継続 |
| □環境 ✓社会 □経済 | ・人財の多様性の推進 ・次世代育成支援の実施 | ・カムバック（退職者再雇用）制度継続 ・学生向けインターンシップを継続的に実施 |
| □環境 □社会 ✓経済 | ・物流品質確保への取り組みの推進 | ・AEO通関業者認定の維持・継続 |

SDGs達成に向けた具体的な取組

| カテゴリー | チェック項目 | 具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。) | 主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 人権・労働 | 1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している | ・「ケイヒングループ コンプライアンスマニュアル」に差別の禁止を明記、社内イントラネットに掲載し全職員に周知している。 ・相談窓口として「ヘルプライン」を設置し、その運用方法については「ヘルプラインに関する規程」として社内イントラネットに掲載し全職員に周知している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | | | 8.5 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | 16.1 16.2 16.7 | |
| | 2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している | ・「就業規則」にハラスメント禁止を表明し、ハラスメント行為は懲戒の対象となる旨を明記している。 ・相談窓口として「ヘルプライン」を設置し、その運用方法については「ヘルプラインに関する規程」として社内イントラネットに掲載し全職員に周知している。 | | | | | 5.1 5.2 5.5 | | | | 8.5 8.8 | | | | | | | 16.1 | |
| | 3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる | ・「就業規則」に勤務時間を定め、毎月システムより抽出された従業員の労働時間(時間外労働時間)がメール自動送信され、所属長は管下職員の労働時間を把握し指導を行っている。 | | | | | | | | | 8.5 8.8 | | | | | | | | |
| | 4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している | ・「ケイヒングループ コンプライアンスマニュアル」に国籍による差別の禁止を明記、社内イントラネットに掲載し全職員に周知している。 | | | | 4.4 | | | | | 8.5 8.7 8.8 | | 10.2 10.3 | | | | | | |
| | 5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる | ・「安全衛生管理規程」、「安全衛生委員会規程」に基づき、安全衛生に関する事項の委員会として各地区委員会および事業場委員会を整備している。 | | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | |
| | 6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる | ・「労働安全衛生法」に基づくストレスチェックを年1回実施し、高ストレス判定者から申し出があった場合は、医師の面接指導を実施する体制を構築している。 | | | | 3 | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる | ・「人財育成方針」、「社内環境整備方針」に基づき、人事担当部門が主導し、環境整備に取り組んでいる。 ・女性活躍推進法に基づき、目標を設定し、環境整備に取り組んでいる。 | | | | | 5.1 5.5 | | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | |
| | 8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している | ・「人財育成方針」、「社内環境整備方針」に基づき、人事担当部門が主導し、能力開発・教育訓練の機会を従業員に提供しており、一部資格については取得に際し奨励金の支給を行っている。 | | | | 4 | 5.5 | | | | 8 | 9 | | | | | | | |
| | 9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している | ・「同一労働同一賃金の原則」に従って対応している。 | | | | | 5.5 | | | | 8.5 | | 10.2 10.3 | | | | | | |
| | 10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる | ・従業員互助組織を活用し、健康増進に向けた企画の開催により、取り組みを行っている。 ・インフルエンザワクチン接種の補助金を支給している。 | | | | 3 | | | | | 8 | | | | | | | | |
| 環境 | 11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる | ・2003年11月策定の「環境方針」に則り、環境負荷低減に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | 11.6 | 12.4 12.5 | 14.1 | | | | |
| | 12 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている | ・「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に基づき、エネルギー使用量の把握を行っている。 | | | | | | | | 7.3 | | | | | 13 | | | | |

| カテゴリー | チェック項目 | 具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。) | 主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目 | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 13 | 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている | ・当社施設に太陽光発電システムを導入し、CO2排出削減に取り組んでいる。 | | | | | | | 7.2 7.3 | | | | 12.4 | 13.3 | | | | | |
| 14 | 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる | | | | 3.9 | | | 6.3 | | | | 11.6 | 12.4 | | | | | | |
| 15 | 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している | | | | | | | 6.6 | | | | | | | 15 | | | | |
| 16 | 【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる | | | | | | | 6.4 6.6 | | | | | | | | | | | |
| 17 | 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している | ・全ての倉庫事業所において、「グリーン経営認証」を取得している。 | | | 3.9 | | | 6 | 7 | | | | 12 | 13.3 | 14 | 15 | | | |
| 18 | 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している | ・当社ホームページにおいて、「環境への取り組み」として公開している。 | | | | | | | | | | | 12.6 | | | | | | |
| 19 | 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる | ・当社施設に太陽光発電システムを導入し、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 | | | | | | | 7.2 | | | | | 13 | | | | | |
| 20 | 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる | ・「株主総会招集通知」や「中間報告書」等の印刷物について、植物油インキを使用して環境負荷の低減に取り組んでいる。 | | | | | | | | | | | 12.2 | 13 | 14 | 15 | | | |
| 21 | 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している | ・2015年6月に「AEO認定通関業者」の認定を取得、セキュリティ管理と法令遵守体制を構築している。 | | | 3.9 | | | | | | | | 12.4 | | | | | | |
| 22 | 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している | ・2015年6月に「AEO認定通関業者」の認定を取得、セキュリティ管理と法令遵守体制を構築している。 | | | | | | | | | 9 | | | | | | | | |
| 23 | 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる | ・倉庫施設トランスの高効率省エネ型への更新や冷蔵倉庫における外断熱の全面改修等を実施し、環境に配慮した取り組みを行っている。 | | | | | | | 6 | | | | 12 | 13 | 14 | 15 | | | |
| 24 | 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 25 | 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している | | | | | 4 | | | | | 9 | | 11 | 12 | | 14 | 15 | | 17 |
| 26 | 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる | ・国際的な大災害の復興支援活動や緊急医療支援活動に賛同し、継続的に寄付を行っている。 | | | | 4 | | | | | | | 11 | | | 14 | 15 | | 17 |
| 27 | 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している | | | | | | | | | 8 | 9 | | 11 | 12 | 13 | | | | |

